

文章検

2023年度

漢検

公益財団法人

日本漢字能力検定協会

〔不許複製〕

文章読解・作成能力検定準2級D 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2024年
2月11日



第1問 [30点]

- 問1 1 ア 2 エ 3 エ 4 ア 5 ウ
- 問2 1 イ 2 エ 3 ウ

第2問 [30点]

- 問1 エ
- 問2 ア
- 問3 ウ

第3問 [30点]

- 問1 エ
- 問2 ア
- 問3 ウ

第4問 [40点]

- 問1 1 媛 ↓ 援
- 2 ご協賛してください ↓ ご協賛ください
- 3 ふだん

問2

解答例

スグゴハンは初めて紹介する商品で、その良さが伝わるか心配していました。ですが、昼過ぎには提供して下さった試食品がなくなるほどの大好評でした。特にお子様のいる家庭に好評で、購入方法のお問い合わせをいただいたほどでした。

(25字×5行)

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の順序・つながりの言葉が適切であるか	8
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由 **D**: 異なる意見とそれに対する反論

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	5
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
第4段落：異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか	5
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

* 行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「ハガキがよい」立場

私には毎年年賀状を送り合っている友人がいる。その友人が、今年はメールで新年のあいさつを送ってきた。「あけましておめでとう」との定型文はもちろんあり、近況報告も例年より分量が多いくらいで親しみのこもった文面だった。だが、メールという媒体のせいかな新年の改まったあいさつという感じがなく、日常のやりとりという印象を受けた。私には何となくぞんざいな新年のあいさつだと思えてしまったのだ。

最近友人のように、ハガキという形にこだわらない人も増えたようだ。だが私は従来通り、新年のあいさつはハガキで送るのがよいと考える。

というのも、新年のあいさつは、ふだんとは違って改まったものだからだ。ハガキという従来通りの形式を守ることで、礼儀正しさを相手に伝えられる。また、形式を整えることが相手への敬意を表すことにもなる。ハガキによって、新年のあいさつとしてふさわしい、改まった印象を相手に与えることができるのだ。

年賀状は互いに年末に送り合うため、その時点での近況のやり取りができないという意見もある。しかし、年賀状の役割というのは、新年のあいさつを相手に伝えることであって、情報のやり取りをすることではない。あいさつ以外の、互いのやり取りが必要な内容を相手に伝えたいのであれば、別の媒体を使えばいいのだ。

(25字×23行)

作成例2 「メールやメッセージアプリがよい」立場

何年か前の年末のことだ。祖父が事故に遭い、新年を迎える直前に亡くなってしまった。その悲しみや葬儀にまつわる慌ただしさに加えて、私には年賀状が大変だったという記憶がある。その年は早めに書いて投函^{ちゆうかん}していた。それを取り戻すことにも思いいたらず、私はとうとうにくれた。身内に不幸があったのに晴れやかな新年のあいさつ状を送ってしまうことになるのだ。それが心苦しく、相手にも失礼だと感じて、いたたまれなかった。

新年のあいさつをハガキで送ることにこだわる人もいるようだ。しかし、自分の経験を振り返ると、新年のあいさつはハガキではなく、メールやメッセージアプリで送るのがよいと言える。

ハガキの場合、投函してから相手に届くまでに日にちが空く。すると、その期間に不幸があったり事情が変わったりして、新年のあいさつを送ることそのものや、ハガキに書いた文面に不都合が生じることがある。その点、メールなどは、送信から相手に届くまでのタイムラグがほとんどない。リアルタイムの状況に即して新年のあいさつを送ることができるのだ。

新年は節目ということで、あいさつにも改まりを求められる。メールやメッセージアプリは日常的に使うもののため、その改まりの気持ちや伝わらないという人もいる。だが、改まりの気持ちは、使う媒体によって決まるわけではない。メールなどを使っても、定型文や新年らしい表現を用いることによって、新年のあいさつにふさわしい改まりを伝えることは可能だ。

(25字×26行)